

2019年1月7日
朝日生命保険相互会社

今後の体操事業への協賛について

昨年、「朝日生命体操クラブ」「朝日生命体操教室」（以下「朝日生命体操クラブ」）の指導者でもある塚原光男氏ならびに塚原千恵子氏の日本体操協会における行動に関して、多くの報道がなされ、ご契約者および世間の皆様にご心配をおかけしたことにつきまして、お詫び申し上げます。

当社は、「地域に密着した体操の普及を通じて、少年少女の健全なる育成を図る」との理念のもと、社会貢献活動の一環として、1974年以来、体操事業への協賛を行ってまいりました。現在、朝日生命体操クラブには約 750 名の選手・生徒が在籍しております。この方々や新たに体操に興味を持っていただける方々に対して、引続き、体操に取り組む環境を提供することは、上記理念に則ることであると考え、体操事業への協賛は継続いたします。

また、朝日生命体操クラブの指導体制は、次代を担う指導者である塚原直也氏（アテネオリンピック団体総合 金メダリスト）が代表者となり、同氏が経験豊かなコーチ陣を率いる指導体制に移行することといたします。

なお、新体制への移行に伴い、塚原光男氏ならびに塚原千恵子氏は朝日生命体操クラブの役職から退くこととなります。

当社は、今後も体操事業への協賛を通じ、経営の基本理念「まごころの奉仕」のもと、引続き、社会に貢献する企業を目指してまいります。

以上